

第 68 回レンガドック活用イベントの記録

1 概要

第 68 回レンガドック活用イベントは、MEGURU PROJECT 2022 と連携し、MEGURU PROJECT 開催期間中の令和 4 年 11 月 27 日（日）・令和 4 年 12 月 4 日（日）に浦賀ドック内にあるレンガドック活用センターで工作体験を開催しました。工作体験では、文鎮を作製する過程で、造船所でも使われていたネジ切りの技術を体験してもらいました。

2 工作体験の内容（協力：「ドックと浦賀の歴史を愛する会」）

(1)実施場所

レンガドック活用センター（浦賀コミュニティ広場内）

(2)日時及び参加人数

令和 4 年 11 月 27 日（日）	13:00～	10 人
	14:00～	5 人
令和 4 年 12 月 4 日（日）	13:00～	8 人
	14:00～	14 人
	両日合計	37 人

(3)工程

作製する文鎮は、鉄製の台座に持ち手となる真ちゅうのボルトを取り付ける構造となっています。最初に、3 種類のタップを使い、台座の下穴にタップを挿入し、回転させながらネジ山を削り込むことでメネジを作製します。次にダイスを使い、ボルトの先端の丸棒にダイスを装着し、回転させながらネジ山を削り込み、オネジを作製します。加工後の台座とボルトを接合し、文鎮が完成します。



ドックと浦賀の歴史を愛する説明



ダイスでオネジを作製している様子



タップでメネジを作製している様子



家族で協力して作業している様子